

ダムのドラマを語る夜☆

with Dam ★ Night in Kyushu

ダム、それは人類の知恵と科学技術の結晶、それは夢と発見のロマンの砦。

“with Dam ★ Night” とは、シンポジウムを通じてダムの魅力を発見・発信する一夜だけのイベントです。

ダムは、洪水時の増水を調節して私たちの生命・財産を守り、また平常時は蓄えた水で私たちの生活を潤すとともに発電により社会を豊かにするなど、私たちの暮らしに欠かすことのできない重要な社会インフラのひとつです。

九州のダムにスポットを当てながら、多彩なトークや写真などでその魅力を余すことなく発信します。

2023

11.4 Sat

TKPガーデンシティPREMIUM天神スカイホール
メインホールA (西日本新聞会館16F)

15:00▶17:50

入場無料

参加ご希望のかたは、ダム工学会HPをご確認ください。

<http://www.jsde.jp/event/eventinfo.html>

2022 九州ダムフォトコンテスト受賞作品



最優秀賞

「そびえ立つ壁」立野ダム (熊本県南阿蘇村)



優秀賞

「紅葉の奥に潜む」下笠ダム (大分県日田市)



優秀賞

「夏の黄昏」立野ダム (熊本県南阿蘇村)

2023 with Dam ★ Night in Kyushu プログラムメニュー

メイン会場 メインホール A

14:30 開場
15:00 開会挨拶
15:10 ダム工学会 会長 川崎 正彦

講演

15:10 阿蘇立野ダム苦楽ばなし
九州地方整備局 甲斐 公久
河川情報管理官
15:30 ダム活のすゝめ
北九州のダム好き

【休憩】

16:05 最新の温暖化予測データを用いた
ダム運用への気候変動の影響評価
鹿島技術研究所 サステナブルサイエティラボ 野原 大督
16:25 デミー博士による
ダムマニアの偏愛分析
噂の土木応援チーム デミーとマツ 出水 享

【休憩】

イベント

16:55 2023 九州ダムフォトコンテスト
17:15 審査発表

ダム工学会九州地区連絡会
wDN 実行委員会 泉 倫光

17:15 2023 wDN in Kyushu
17:45 「ダム jackpot」

FM福岡 DJ & パーソナリティ Kaede
ダム工学会九州地区連絡会 相原 慶輔
wDN 実行委員会 馬場 涼歌

閉会挨拶

ダム工学会九州地区連絡会 会長 矢野 真一郎

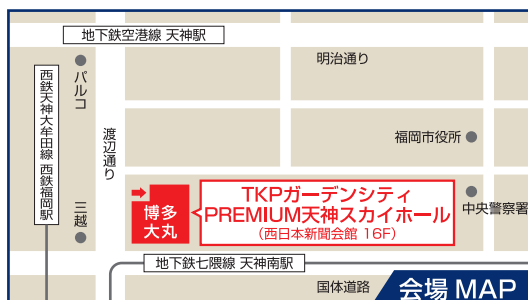
総司会

FM福岡 DJ & パーソナリティ Kaede

イベント

2023九州ダムフォトコンテストの写真を募集します。
(10/13(金) 〆切)

応募要領・プログラム概要は、ダム工学会HPをご確認ください。



会場 MAP

主催：(一社) ダム工学会 九州地区連絡会

共催：(一社) 九州地方計画協会

後援：国土交通省 九州地方整備局/福岡市

(公社) 土木学会西部支部

(一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部

(一財) 日本ダム協会

九州大学工学研究院 社会基盤部門・環境社会部門

ダム工事総括管理技術者会

※本プログラムは土木工学会認定CPD(継続教育)申請予定です。(CPD単位:2.2単位)

2023 with Dam★Night in Kyushu

参加申込書

◆お申込み先：(一般社団法人) ダム工学会 九州地区連絡会 wDN 実行委員会

◆お申込み方法：以下の参加申込みURLからお申込ください

<https://forms.office.com/r/fQSCysymSX>



◆会場：TKPガーデンシティPREMIUM天神スカイホールメインホールA
(福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館16F)

◆定員：200名(席数に限りがあるため定員に達し次第、締切とさせていただきます)

◆参加費：2023 with Dam Night in Kyushu …… 無料
：懇親会 …… 2,000円、学生無料(当日受付にて支払いをお願いします)

◆お申込締切 ※参加するイベントに応じて締切日が異なりますのでご注意ください。

：wDN と懇親会に参加する場合 …… 令和5年10月13日(金)

：wDN のみに参加する場合 …… 令和5年10月27日(金)

◆お問い合わせ先：(一般社団法人) ダム工学会 九州地区連絡会 wDN 実行委員会

TEL 092-714-6037 (泉、相原、馬場：株式会社建設技術研究所)

✉ wdn-kyushu@ctie.co.jp

2022九州ダムフォトコンテストの受賞作品のご紹介

最優秀賞



ダム名：立野ダム
タイトル：「そびえ立つ壁」
場所：熊本県南阿蘇村
撮影年月日：2022年10月28日



撮影者コメント：

本年10月末に、建設中の立野ダムを見学させていただきました。
写真は、ダムの下流側に位置する減勢工から上流に向けて撮影したもの。照明により、闇に浮かび上がった巨大な壁は迫力満点。
ケーブルクレーンで運ばれる重機もとても小さく感じられました。

優秀賞



ダム名：下笠ダム
タイトル：「紅葉の奥に潜む」
場所：大分県日田市
撮影年月日：2021年11月13日

撮影者コメント：

夕日が沈む時間を狙って渾身の1枚を撮りました。

撮影者コメント：

松原ダム遊覧船から見ることで、できる下笠ダム堤体と梅林湖を撮影しました。
写真では紅葉に潜んでコンジットゲートは見えませんが、これから遊覧船が堤体に近づいて徐々に見えてくるワクワク感を感じてほしいです。



ダム名：立野ダム
タイトル：「夏の黄昏」
場所：熊本県南阿蘇村
撮影年月日：2022年8月9日

2023 九州ダムフォトコンテスト

応募要領

「九州ダムフォトコンテスト」は、より多くの方にダムに親しんでいただき、ダムの役割や自然との調和について知っていただくことを目的として実施するものです。下記の応募要領に基づき募集いたしますので、奮ってご応募ください。



受賞すると、
あなたの作品が、
オリジナルのダムカードに！

※上記は、2022年受賞作品を使った、
ダムカードのイメージ

- ◆応募資格／どなたでも応募できますが、撮影者本人による応募に限ります。
- ◆応募期間／令和5年10月13日(金)消印有効
- ◆応募先／ダム工学会九州地区連絡会wDN実行委員会 事務局
〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目4-12 CTI福岡ビル
✉ wdn-kyushu@ctie.co.jp
- ◆応募方法／JPGファイル5MB以下（圧縮可）をメールに添付して
ご応募ください。
- ◆応募作品数／1人1作品とさせていただきます。
- ◆応募票／下記1～5を明記した応募票(任意書式)をメールに記載してご応募ください。
 1. 郵便番号・自宅住所・氏名・年齢(何十歳台)・職業・電話番号・メールアドレス
(wDN開催時に写真を掲示いたします。
匿名希望者は、氏名の他、匿名の追記をお願いいたします。
応募いただいた写真は、次年度のポスターおよび九州・沖縄地方のダムHPに
掲載させていただく場合がございます。)
 2. ダム名・所在地
 3. 写真タイトル及びコメント（簡単な感想など）をお願いいたします。
 4. 撮影年月日（無期限）
 5. 応募動機（ポスター、チラシ、ホームページ、知人からの紹介等）
- ◆応募作品／原則として返却はいたしません。
- ◆応募作品の帰属／応募作品は応募者本人が撮影し、全ての著作権を有しているもので、
過去未発表のものに限ります。
- ◆審査／wDN当日に会場の参加者の皆様に投票していただきます。
- ◆賞／最優秀賞1点・優秀賞2点
- ◆賞品／受賞作品(写真)を使った、世界にひとつのダムカードをお渡しします。
- ◆発表／2023 wDN in Kyushuで発表及び表彰いたします。当日、当選者が不在の場合は、メールにてお知らせするとともに、賞品を郵送いたします。

- 1) 九州管内(沖縄県を含む)に位置するダムに関連する写真で、堤体(工事中含む)・関連構造物・ダム湖・ダムに関連するイベント等の写真が対象です。ただし、砂防ダムは除きます。
- 2) 撮影者の所在地は問いません。九州管内のダムを撮影された方であれば、どなたでも応募可能です。
- 3) 写真は、JPGファイル5MB以下（圧縮可）のメール添付でご応募ください。
合成写真・画像処理されたものは、応募できません。
- 4) 被写体に人物等が入る場合は、本人の承諾を得てご応募ください。肖像権侵害等の責任は負いません。
- 5) 応募作品の使用権は、ダム工学会に帰属することを許諾いただきます。